EMERSON



EM-269

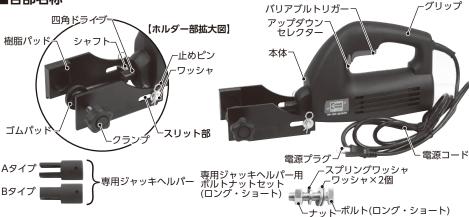
ジャッキアップ 5 < 5 AC100V

取扱説明書

この度は「エマーソン ジャッキアップらくちん AC100V」をお買い上げ頂きまして、誠にありがと うございます。

本製品を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読み下さい。 また、読み終わりましてもこの取扱説明書を大切に保管の上、必要の都度お読み返し下さい。

■各部名称



■専用消耗部品(別売)

樹脂パッドやゴムパッドは消耗品です。劣化や破損がみられる場合は直ちに交換して下さい。

別売品: EM-269A パッドセット(樹脂パッド1個・ゴムパッド2個)

EM-269B 止めピン・ワッシャセット(止めピン2個・ワッシャ2枚)

■製品仕様

品番/商品名	EM-269 エマーソン ジャッキアップらくちん
使用電源	AC100V 50/60Hz
消費電力/電流	定格 600W/6A
回転数	0~320min-1
最大トルク	約20Nm
定格使用時間	10分
絶縁方法	二重絶縁
付属品	専用ジャッキヘルパー Aタイプ・Bタイプ
	ロングボルト・ショートボルト・ナット×2・
	ワッシャ×4・スプリングワッシャ×2
コード長さ	2.0m
本体重量	製品重量 2.7Kg 総重量 4.2Kg
本体サイズ	幅(最大)150×高さ180×奥行き(最大)370mm
ケースサイズ	幅460×高さ235×奥行き110mm
材質	本体/強化ナイロン,ABS,スチール
	ホルダー部/スチール,ナイロン,ゴム
	専用ジャッキヘルパー・ボルトナット類/スチール

★ ジャッキアップには純正車載ジャッキもしくは市販のパンタジャッ キが必要です。 パンタジャッキの形状によっては

使用できない場合があります。

二重絶縁マークを表示した製品は 二重絶縁構造となっているため、 アース(接地)する必要のない製 品です。

※改良のため、予告なく仕様及び 外観の変更をする事があります。



この製品は日本国内で企画・設計し 中国で生産しています。

■安全上のご注意

★ご使用になる前に必ずお読み下さい。

- ●本製品を正しく安全にご使用頂くため、ご使用の前にこの「安全上のご注意」を必ずお読みになり、 よく理解したうえで正しくお使い下さい。
- ●この取扱説明書は大切に保管のうえ、ご使用中に分からなくなった時など、必要な都度、お読み返し下さい。また、他の人が使用する場合も同様です。
- ●ここに示す注意事項は、本製品を正しく、安全にご使用頂くためのもので、火災、感電ケガなどを 未然に防止するものです。

■使用上の注意と警告マーク

↑ ご使用になる前に必ずお読み下さい。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う可能性が 想定される内容**を示します。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、**人が損害を負う可能性が想定される** 内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ご使用前の注意と警告(専用ジャッキヘルパー)

↑ ご使用になる前に必ずお読み下さい。

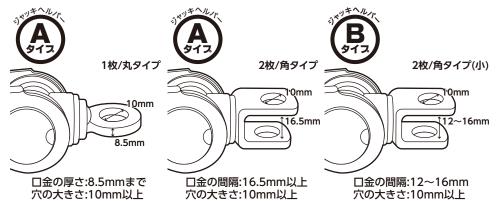
●付属の車載ジャッキヘルパーはジャッキアップらくちんの専用部品です。他のインパクトレンチなどで使用しないで下さい。

- ●専用ジャッキヘルパーはパンタジャッキの口金部に取り付けることで、ジャッキアップらくちんのパワーでジャッキアップ&ダウンが可能となる製品です。 本来の目的以外で使用しないで下さい。
- ●投げる・落とす・叩くなどの衝撃を与えないで下さい。
- ●専用ジャッキヘルパーの改造をしないで下さい。本来の性能を発揮出来ないばかりか、ジャッキやジャッキアップらくちんが破損し、危険な場合があります。

八警告

- ●ジャッキやジャッキアップらくちんの使用方法については各々の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。 ●必ず各車両指定のジャッキアップポイントでご使用下さい。ご不明の場合は、自
- 必9 各単両指定のジャッキアップバイントでご使用下ごい。こ不明の場合は、自動車の販売店やガソリンスタンドなどで確認して下さい。
- ●ご使用中やご使用後、専用ジャッキヘルパーを雨ざらしにしたり直射日光があたる場所に放置しないで下さい。
- ●専用ジャッキヘルパーに破損や変形などの異常が見られる場合は、製品の使用を中止し、販売店もしくは記載の製造者へご連絡下さい。
- ●専用ジャッキヘルパーを使用する事により、車載ジャッキに不具合が発生しても 弊社保証の対象外となりますので、十分ご注意のうえご使用下さい。

<対応可能パンタジャッキ>



■ご使用前の注意と警告(ジャッキアップらくちん本体)

↑ ご使用になる前に必ずお読み下さい。

- ●本製品はジャッキアップ専用の電動工具です。ホルトナットの緩めや、締め付けに使用しないで下さい。
- ●本製品はタイヤホイールの脱着時に、ジャッキアップ・ダウンの動力源として使用するものです。本来の目的以外で使用しないで下さい。
- ●散らかった場所でのご使用は事故の原因となります。作業場をきれいに保って下 さい。
- ●暗い場所での作業は事故の原因となります。十分に明るくして下さい。
- ●本製品は、周囲温度10℃~40℃の範囲内でご使用下さい。
- ●ご使用の際、雨や水などがあたる場所、湿った場所、濡れた場所で使用しないで下さい。感電の恐れがあり大変危険です。
- ●火気の近くや、可燃性の液体やガスのある場所で使用しないで下さい。
- ●ご使用の際、身体がアースされている物に接触させないで下さい。感電の恐れがあり大変危険です(例:パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)。
- ●作業者以外の人や子供が作業場に近づかないようにして下さい。また、作業者以外の人が本体やコードに触らないようにして下さい。
- ●作業中の服装や髪にご注意下さい。だぶついた衣服、ネクタイやアクセサリー、 長い髪、ゆるめの軍手など、回転部に巻込まれる可能性があり大変危険です。
- ●ゴム手袋や滑り止め付きの履物で作業をして下さい。
- ●コードを持って運んだり、コードを引っぱってコンセントから抜くと、故障、または破損の原因となりますのでおやめ下さい。
- ●バリアブルトリガーに手を掛けた状態で持ち運ばないで下さい。
- ●延長コードをご使用の際は、十分な太さの物をご使用下さい(キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コード)。本来の性能を発揮できないばかりか、故障の原因となります。※1
- ●ご使用の前に、本体やコード、部品に破損や変型がないか必ず確認して下さい。 異常がある場合は使用を中止し、販売店もしくは本書記載の製造元へご連絡下さい。
- ●投げる・落とす・叩くなどの衝撃を与えないで下さい。
- ●本製品の分解や改造をしないで下さい。

- ●各都道府県の条例で騒音に関する規制が定められています。周囲に迷惑がかからないよう、規制値以内で作業する必要があります。状況に応じ、しゃ音壁を設けるなどして作業して下さい。
- ※1 本製品に使用可能な延長コードは次の表を参考にお選び下さい。
- ■導体公称断面積と長さの関係

導体公称断面積	延長コード長さ
0.75mm ²	20m以下
1.25mm²	30m以下
2.00mm ²	50m以下

■ご使用方法と使用上の注意

▲ご使用になる前に必ずお読み下さい。

- ●ご使用の際、本製品の能力に合った早さでご使用下さい。必要以上に負荷をかけると故障、または破損の原因となります。
- ●使用電源は必ず本製品に表示してある電圧 (AC100V) で使用して下さい。表示を超える電圧でのご使用は、回転数が高速になりケガの原因となり大変危険です
- ●ご使用の際、無理な姿勢での作業はおやめ下さい。ケガや破損の原因となります。 ●グリップ部は常に乾いた状態に保って下さい。また、油やグリスなどが付かない
- よう注意して下さい。 ●ご使用の際、本体グリップ部をしっかりと握って作業して下さい。本体が振り回
- される事があり、ケガや破損の原因となります。
- ●ご使用の際、回転部に手や顔などを近づけないで下さい。ケガの原因となります。
- ●本製品の使用中に、発煙や異臭、異音などの異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、販売店もしくは本書記載の製造元へご連絡下さい。

<アップダウンセレクターの操作方法>

アップダウンセレクターの方向を確認して下さい。



アップスイッチ を押し込む → ジャッキアップ



ダウンスイッチを 押し込む → ジャッキダウン

⚠ 回転方向を切替えの際は、バリアブルトリガーから手を放し、モーターの回転が完全に止まってか ら操作して下さい。

<ジャッキアップの準備>

本製品をジャッキアップに使用される際は、車の取扱説明書およびタ イヤホイールの取扱説明書をよくお読み頂き、その指示に従って作業 して下さい。

- ①作業の際は、水平で堅い地面、または堅い板を敷いた上で行って下
- ②作業の際は、必ずエンジンを切り、パーキングブレーキをかけたう えでギアを「ロー」に(AT車は「P」)に入れて下さい。
- ③輪止めを、ジャッキアップする反対 (対角) 側のタイヤの前後に掛け て下さい。





<専用ジャッキヘルパーの取り付け方法>

下図のように付属部品をセットし、スパナかレンチでスプリングワッシャーがつぶれる状態まで締め付 けて下さい。また、作業中もボルトやナットに緩みが無いか確認して下さい。

↑ 専用ジャッキヘルパーは、他のインパクトレンチなどで使用しないで下さい。

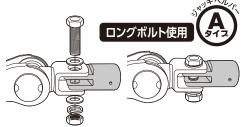
↑ 必ず指定のボルトを使用して下さい。間違ったボルトを使用するとボルトとホルダーが干渉します。

◆丸タイプのパンタジャッキ

◆角タイプ(小)のパンタジャッキ



ショートボルト使用



▲ スプリングワッシャーがつぶれる状態まで

◆角タイプ(大)のパンタジャッキ

締め付けて下さい。

<本体とホルダーの組み付け>

①シャフトの片側にワッシャーと止めピンを取り付け、ホルダーのス リット部を通して本体の穴に差込みます。



②シャフトを貫通させ、ワッシャーと止めピンを取り付けます。

♠ 取り付け・取り外しを行う際は、電源プラグをコンセントから抜 いて下さい。



<車載ジャッキとジャッキアップらくちんの接続>

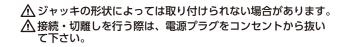
①専用ジャッキヘルパーに、本製品の四角ドライブを差込み、四角 ドライブのボールと専用ジャッキヘルパーの穴を合わせて下さい。



②ホルダーの樹脂パッドをジャッキのジョイント部のセンターに合 わせて寄せます。



③ホルダーのクランプを回してジャッキに当てて締付けます。





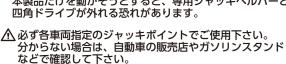
④接続された車載ジャッキと、本製品を持ち運ぶ際は、片手で ジャッキを、もう片方の手で本製品のグリップと電源コードを合 わせて持ち、十分に注意しながら移動して下さい。また、電源 コードは引きずらないで下さい。



3

<ジャッキアップポイントへのセット>

- ①車載ジャッキと接続した本製品を車両のジャッキアップポイントの位置に置いて下さい。
- ②本製品のアップスイッチが押されていることを確認し、ゆっくりとバリアブルトリガーを引いてジャッキの支持台をジャッキアップポイントに合わせて下さい。ジャッキアップポイントへの位置を調整する際は、車載ジャッキと本製品の両方を動かして下さい。本製品だけを動かそうとすると、専用ジャッキヘルパーと四角ドライブが外れる恐れがあります。



↑ 本製品の作動中に、回転部分に指などを近づけないで下さい。



くジャッキアップ>

- ①車載ジャッキの支持台がジャッキアップポイントにセットされ、車体と地面の間で突っ張った状態であることが確認できたら、バリアブルトリガーを引いてジャッキアップをして下さい。
- ▲ 本製品の作動中に、回転部分に指などを近づけないで下さい。
- ⚠ 作業中、振動で専用ジャッキヘルパーのボルトやナットが緩む恐れがあります。確認をしながら増し締めして下さい。
- ⚠ 支持台の中心にジャッキポイントがかかっている事を確認しながら作業して下さい。
- ↑ 作業中、ジャッキの上昇に合わせて□金部が移動します。ご注意下さい。
- ▲ 必要以上にジャッキアップしないで下さい。故障の原因となります。
- ↑↑ 作業中にゴムパッドがジャッキからズレていないか確認して下さい。
- ⚠ ジャッキアップ時(ジャッキダウン時)に、ジャッキアップらくちん本体が振られるような振動が出る場合があります。このような場合は、以下の方法をお試し下さい。

1. 車載ジャッキのネジシャフトに対し、まっすぐになるようにらくちん本体を持つ

振動を押さえ込むのではなく、逃がすよう意識して回転を調整しながら作業をする。

2. ホルダーのクランプを一度緩め、位置を調整して締め直す。

振動の原因がジャッキ側の部品の芯ズレの場合もあります。

<ジャッキダウン>

- ①本製品のダウンスイッチが押されていることを確認し、バリアブルトリガーを引いてジャッキダウンして下さい。タイヤが地面に接地し、車載ジャッキの支持台がジャッキアップポイントから外れたらジャッキダウンを終了して下さい。
- ▲ 本製品の作動中に、回転部分に指などを近づけないで下さい。
- ⚠ 作業中、振動で専用ジャッキヘルパーのボルトやナットが緩む恐れがあります。確認をしながら増し締めして下さい。

▲ ジャッキの構造上、下がりきった後も回し続けると車載ジャッキの故障の原因となります。

◆屋外で使用できるソフト延長コード!! 防塵キャッス付きコネクター!!











EM-245 (別売品) エマーソン 防雨型延長コード 10M

■ご使用後の注意

↑ ご使用になる前に必ずお読み下さい。

^ 注意

- ●本製品をケースに収納する際、電源コードを挟まないよう注意して下さい。損傷や断線の原因となります。
- ●保管の際は、雨や雪の当たる場所や湿気の多い場所は避けて下さい。錆や故障の原因となります。
- ●子供の手の届かない安全な場所に保管して下さい。

ケース収納時はシャフト・ワッシャ・止めピンをホルダーにセット して、紛失にご注意ください。



■メンテナンス

▲ご使用になる前に必ずお読み下さい。

- ●電源コードは定期的に点検して下さい。損傷している場合は、販売店もしくは本書記載の製造元へご連絡下さい。
- ●点検やメンテナンスの際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いた状態で行って下さい。誤ってバリアブルトリガーに触れた場合、ケガの原因となり大変危険です。

注意

- ●油やグリスなどの汚れは、乾いた布か石けん水をつけた布で拭き取って下さい。 ガソリン、シンナー、石油類はご使用にならないで下さい。
- ●本体各部のネジなどにゆるみがないが確認し、ゆるみがある場合は締め直して下 さい。

<車載ジャッキのメンテナンス>

本製品を使用してのジャッキアップは人力での使用と比べ、車載ジャッキのネジシャフトに負担がかかります。ネジシャフトが油切れの状態にならないよう使用前および使用中に確認をし、適宜オイルやグリスを注油して下さい。



■万が一、事故や損害が発生した場合について

万が一、本製品の欠陥が原因となり事故や損害が発生した場合は、直ちに発売元までご連絡下さい。 また、原因の究明にあたって、下記のような必要最小限の情報のご提供や、現品の回収をお願いする 事があります。調査前に処分されないようお願い致します。

- ●事故の詳細
- ●使用状況
- ●現品回収
- ●損害のあった物の写真
- ●医療機関の診断書
- ●その他、事故や損害の状況に応じて必要な情報など